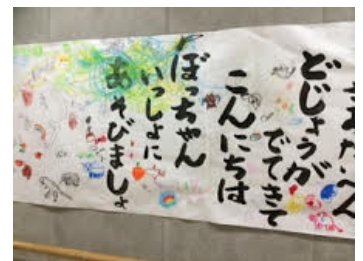


朗読ボランティアグループ



とにかく声を出すってことは、健康上からとってもいいですね！
お子さんも、高齢者もみんな元気になれます。



懐かしい童謡も……

「ことばつむぎ」のメンバーに交って、いきいきプラザに通う高齢者も、大きな声でハキハキと楽しみながら歌っておられました……。中には“あつ忘れちゃった””間違えちゃった”もあったそうですが…………全然わかりませんでした。

今回は11/24高輪いきいきプラザで開催された「秋の朗読会(おはなしかい)」へお邪魔しました。「みなトーク」会の事務局として7年も継続して活動されている久津さん。朗読ボランティアグループ「ことばつむぎ」も、6年になるそうです。仲間の皆さんはCCメンバーだけでなく、一般の方も元気に参加されています。「ことばつむぎ」の活動の範囲は広く、対象は、高齢者から赤ちゃんまでとのこと。久津さんも、毎回、可愛い子供たちやボランティア仲間の方と一緒に話したり歌ったりと大忙しようです。

今回は高輪いきいきプラザに通う高齢者と、保育園の子供たちのための企画でした。子供たちはすぐに絵本の世界に溶け込み、中でも「ネコのピート」には子供たちの大きな歌声も響き渡り会場が一体となって”かなり サイコ〜”と大盛況！

次は、児童館に通う小学生たちと、デイサービスセンターに伺い、利用者さんに詩を読んだり、いっしょに歌ったりする企画だそうです。高齢者と子どもが、楽しく触れ合えるって素晴らしいですね。